期待される学修成果 デオスカッション、ディベート 表務経験 公立学校の教頭・保健体育科教諭、公益財団法人のスポーツ指導員 表務経験を生かした 投業内容 教育現場での経験を生かし、体育授業に関連付けた体育原理の調義を行う 健議内容 は有授業に関連付け、体育をとりまく諸課題について学習し、身に付けた知識を生かした内容で、資料の作成および説明、集団で 記誌ができる 運動・スポーツとは何か、運動・スポーツを学ぶとはどういったことかを考えることを目的とする。学校教育にとどまらず、運動 スポーツを社会全体から観視して、その問題点と可能性を検討する。  変素計画 第1日 授業の進め方と評価について  22回 なぜ体育原理を学ぶのか、体育原理とはどのような学問か  第3日 スポーツライフの履歴作成  第5日 スポーツ・健康に関する専門領域の方数(1)体育史、体育社会学、体育心理学 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の接致(2)運動生理学、バイオメカニクス、発育発達、体育方法  第6日 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の接致(2)運動生理学、バイオメカニクス、発育発達、体育方法  第5日 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の接致(3)保健、体育科教育学、介護予防・健康、体育・スポーツ政策  第5日 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の接致(3)保健、体育科教育学、介護予防・健康、体育・スポーツ政策  第5日 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の表表および討議  数差としての体育原理に関する協働的な研究(1)運動のもつ可能性、体育における人間形成、体育とフェアプレイ、体育と身形成	科目名	体育原理 担当教員 長瀬 基延					
プバイ・ナーグ の要素 ディスカッション、ディベート 表務経験 公立学校の教頭・保健体育科教諭、公益財団法人のスポーツ指導員 表話経験を生かした 参表内容  検育授業に関連付け、体育をとりまく諸謀器について学習し、身に付けた知識を生かした内容で、資料の作成および説明、集団で 対議ができる 温動・スポーツとは何か、運動・スポーツを学ぶとはどういったことかを考えることを目的とする。学校教育にとどまらず、運動 スポーツを社会全体から機関して、その問題点と可能性を検討する。  授業計画  第1回 授業の進め方と評価について 第2回 なぜ体育原理を学ぶのか、体育原理とはどのような学問か  第3回 スポーツライフの履歴について 第4回 スポーツライフの履歴の表表  第6回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の定究(1)体育史、体育社会学、体育心理学  体育・スポーツ・健康に関する専門領域の接究(2)運動生理学、バイオメカニクス、発育発達、体育方法  第9回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の変変(3)保険、体育科教育学、介護予防・健康、体育・スポーツ政策  第10回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の接究(3)保険、体育科教育学、介護予防・健康、体育・スポーツ政策  第10回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(1)運動のもつ可能性、体育における人間形成、体育とフェアプレイ、体育と身 形成  数数としての体育原理に関する協働的な探究(1)運動のもつ可能性、体育における人間形成、体育とフェアプレイ、体育と身 形成  数数としての体育原理に関する協働的な探究(2)身体からみた体育の可能性、体育で競争をどのように位置づけるか、プレイ  第11回 数数としての体育原理に関する協働的な探究(2)身体からみた体育の可能性、体育で競争をどのように位置づけるか、プレイ	<u></u> 単位	2単位	講義区分			ナンバリング	
表務経験を生かした 数有現場での経験を生かし、体育授業に関連付けた体育原理の講義を行う 数有現場での経験を生かし、体育授業に関連付けた体育原理の講義を行う の実内容  体育授業に関連付け、体育をとりまく諸課題について学習し、身に付けた知識を生かした内容で、資料の作成および説明、集団で 対議ができる 運動・スポーツとは何か、運動・スポーツを学ぶとはどういったことかを考えることを目的とする。学校教育にとどまらず、運動 スポーツを社会全体から機観して、その問題点と可能性を検討する。  「要素の構要 となが、大きのでは、大きの問題点と可能性を検討する。  「要素の進め方と評価について  本2回 なぜ体育原理を学ぶのか、体育原理とはどのような学問か  第3回 スポーツライフの履歴作成  第5回 スポーツライフの履歴発表  第6回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(1)体育史、体育哲学、体育社会学、体育心理学  第6回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(1)体育史、体育哲学、体育社会学、体育方法  第7回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(2)運動生理学、バイオメカニクス、発育発達、体育方法  第8回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(3)保健、体育科教育学、介護予防・健康、体育・スポーツ政策  第10回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(3)保健、体育科教育学、介護予防・健康、体育・スポーツ政策  第10回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の発表および討議  第11回 教養としての体育原理に関する協働的な探究(1)運動のもつ可能性、体育における人間形成、体育とフェアプレイ、体育と身体形成	期待される学修成果			1		1	'
表格経験を生かした 変素内容  株育現場での経験を生かし、体育授業に関連付けた体育原理の講義を行う  関注目標及びテーマ  株育展業に関連付け、体育をとりまく諸課題について学習し、身に付けた知識を生かした内容で、資料の作成および説明、集団で 対議ができる  運動・スポーツとは何か、運動・スポーツを学ぶとはどういったことかを考えることを目的とする。学校教育にとどまらず、運動 スポーツを社会全体から機関して、その問題点と可能性を検討する。  愛業計画  第1回	アクティブ・ラーニングの要素	ディスカッション、デ	ィベート				
受業内容 教育現場での経験を生かし、体育投業に関連付けた体育原理の誘義を行つ 体育授業に関連付け、体育をとりまく諸謀題について学習し、身に付けた知識を生かした内容で、資料の作成および説明、集団で 討議ができる 運動・スポーツとは何か、運動・スポーツを学ぶとはどういったことかを考えることを目的とする。学校教育にとどまらず、運動 スポーツを社会全体から無観して、その問題点と可能性を検討する。 要求 選問 授業の進め方と評価について 第2回 なぜ体育原理を学ぶのか、体育原理とはどのような学問か スポーツライフの履歴について スポーツライフの履歴について スポーツライフの履歴作成 第5回 スポーツライフの履歴免表 「体育・スポーツ・健康に関する専門領域の研究 (1) 体育史、体育哲学、体育社会学、体育心理学 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の研究 (2) 運動生理学、バイオメカニクス、発育発達、体育方法 第9回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究 (3) 保健、体育科教育学、介護予防・健康、体育・スポーツ政策 第10回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の発表および討議 教養としての体育原理に関する協働的な探究 (1) 運動のもつ可能性、体育における人間形成、体育とフェアプレイ、体育と身 形成 教養としての体育原理に関する協働的な探究 (1) 運動のもつ可能性、体育における人間形成、体育とフェアプレイ、体育と身 形成 教養としての体育原理に関する協働的な探究 (2) 身体からみた体育の可能性、体育で競争をどのように位置づけるか、プレイ:	実務経験	公立学校の教頭・保健	体育科教諭、公益財団法	人のスポーツ指導員			
別選目帯及びアーマ 討議ができる 運動・スポーツとは何か、運動・スポーツを学ぶとはどういったことかを考えることを目的とする。学校教育にとどまらず、運動スポーツを社会全体から機関して、その問題点と可能性を検討する。 学校教育にとどまらず、運動 スポーツを社会全体から機関して、その問題点と可能性を検討する。 登業計画	実務経験を生かした 授業内容	教育現場での経験を生	かし、体育授業に関連付	けた体育原理の講義	を行う		
双ボーツを社会全体から概観して、その問題点と可能性を検討する。	到達目標及びテーマ		体育をとりまく諸課題に	ついて学習し、身に	付けた知識	後を生かした内容で、資	料の作成および説明、集団で
#1回 授業の進め方と評価について #2回 なぜ体育原理を学ぶのか、体育原理とはどのような学問か #3回 スポーツライフの履歴について #4回 スポーツライフの履歴作成 #5回 スポーツライフの履歴発表 #6回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域について #7回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(1)体育史、体育哲学、体育社会学、体育心理学 #8回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(2)運動生理学、バイオメカニクス、発育発達、体育方法 #9回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(3)保健、体育科教育学、介護予防・健康、体育・スポーツ政策 #10回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(3)保健、体育科教育学、介護予防・健康、体育・スポーツ政策 #11回 教養としての体育原理に関する協働的な探究(1)運動のもつ可能性、体育における人間形成、体育とフェアプレイ、体育と身代形成 #11回 教養としての体育原理に関する協働的な探究(2)身体からみた体育の可能性、体育で競争をどのように位置づけるか、プレイミ	授業の概要	運動・スポーツとは何か、運動・スポーツを学ぶとはどういったことかを考えることを目的とする。学校教育にとどまらず、運動 スポーツを社会全体から概観して、その問題点と可能性を検討する。					
第2回 なぜ体育原理を学ぶのか、体育原理とはどのような学問か 第3回 スポーツライフの履歴について 第4回 スポーツライフの履歴作成 第5回 スポーツライフの履歴発表 第6回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域について 第7回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(1)体育史、体育社会学、体育心理学 第8回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(2)運動生理学、バイオメカニクス、発育発達、体育方法 第9回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(3)保健、体育科教育学、介護予防・健康、体育・スポーツ政策 第10回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(3)保健、体育科教育学、介護予防・健康、体育・スポーツ政策 第11回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の発表および討議 教養としての体育原理に関する協働的な探究(1)運動のもつ可能性、体育における人間形成、体育とフェアプレイ、体育と身付形成 教養としての体育原理に関する協働的な探究(2)身体からみた体育の可能性、体育で競争をどのように位置づけるか、プレイジ 教養としての体育原理に関する協働的な探究(2)身体からみた体育の可能性、体育で競争をどのように位置づけるか、プレイジ	授業計画						
第3回 スポーツライフの履歴について 第4回 スポーツライフの履歴作成 第5回 スポーツライフの履歴発表 第6回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域について 第7回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(1)体育史、体育哲学、体育社会学、体育心理学 第8回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(2)運動生理学、バイオメカニクス、発育発達、体育方法 第9回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(3)保健、体育科教育学、介護予防・健康、体育・スポーツ政策 第10回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(3)保健、体育科教育学、介護予防・健康、体育・スポーツ政策 第11回 教養としての体育原理に関する協働的な探究(1)運動のもつ可能性、体育における人間形成、体育とフェアプレイ、体育と身情形成 第11回 教養としての体育原理に関する協働的な探究(2)身体からみた体育の可能性、体育で競争をどのように位置づけるか、プレイに	第1回	授業の進め方と評価について					
第4回 スポーツライフの履歴作成 第5回 スポーツライフの履歴発表 第6回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域について 第7回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(1)体育史、体育哲学、体育社会学、体育心理学 第8回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(2)運動生理学、バイオメカニクス、発育発達、体育方法 第9回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(3)保健、体育科教育学、介護予防・健康、体育・スポーツ政策 第10回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の発表および討議 第11回 教養としての体育原理に関する協働的な探究(1)運動のもつ可能性、体育における人間形成、体育とフェアプレイ、体育と身付 形成 教養としての体育原理に関する協働的な探究(2)身体からみた体育の可能性、体育で競争をどのように位置づけるか、プレイ:	第2回	なぜ体育原理を学ぶのか、体育原理とはどのような学問か					
第5回 スポーツライフの履歴発表 第6回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域について 第7回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(1)体育史、体育哲学、体育社会学、体育心理学 第8回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(2)運動生理学、バイオメカニクス、発育発達、体育方法 第9回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(3)保健、体育科教育学、介護予防・健康、体育・スポーツ政策 第10回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の発表および討議 数養としての体育原理に関する協働的な探究(1)運動のもつ可能性、体育における人間形成、体育とフェアプレイ、体育と身付 形成 教養としての体育原理に関する協働的な探究(2)身体からみた体育の可能性、体育で競争をどのように位置づけるか、プレイを	第3回	スポーツライフの履歴	<b>を</b> について				
第6回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域について 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究 (1) 体育史、体育哲学、体育社会学、体育心理学 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究 (2) 運動生理学、バイオメカニクス、発育発達、体育方法 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究 (3) 保健、体育科教育学、介護予防・健康、体育・スポーツ政策 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の発表および討議 教養としての体育原理に関する協働的な探究 (1) 運動のもつ可能性、体育における人間形成、体育とフェアプレイ、体育と身份形成 教養としての体育原理に関する協働的な探究 (2) 身体からみた体育の可能性、体育で競争をどのように位置づけるか、プレイを	第4回	スポーツライフの履歴	<b>上</b> 作成				
第7回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(1)体育史、体育哲学、体育社会学、体育心理学 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(2)運動生理学、バイオメカニクス、発育発達、体育方法 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(3)保健、体育科教育学、介護予防・健康、体育・スポーツ政策 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の発表および討議 教養としての体育原理に関する協働的な探究(1)運動のもつ可能性、体育における人間形成、体育とフェアプレイ、体育と身付形成 教養としての体育原理に関する協働的な探究(2)身体からみた体育の可能性、体育で競争をどのように位置づけるか、プレイス 教養としての体育原理に関する協働的な探究(2)身体からみた体育の可能性、体育で競争をどのように位置づけるか、プレイス	第5回	スポーツライフの履歴発表					
第8回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(2)運動生理学、バイオメカニクス、発育発達、体育方法 第9回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(3)保健、体育科教育学、介護予防・健康、体育・スポーツ政策 第10回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の発表および討議 第11回 教養としての体育原理に関する協働的な探究(1)運動のもつ可能性、体育における人間形成、体育とフェアプレイ、体育と身付 形成 教養としての体育原理に関する協働的な探究(2)身体からみた体育の可能性、体育で競争をどのように位置づけるか、プレイス	第6回	体育・スポーツ・健康	₹に関する専門領域につい 	ハて			
第9回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(3)保健、体育科教育学、介護予防・健康、体育・スポーツ政策 第10回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の発表および討議 第11回 教養としての体育原理に関する協働的な探究(1)運動のもつ可能性、体育における人間形成、体育とフェアプレイ、体育と身代形成 数養としての体育原理に関する協働的な探究(2)身体からみた体育の可能性、体育で競争をどのように位置づけるか、プレイを	第7回	体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(1)体育史、体育哲学、体育社会学、体育心理学					
第10回 体育・スポーツ・健康に関する専門領域の発表および討議  教養としての体育原理に関する協働的な探究(1)運動のもつ可能性、体育における人間形成、体育とフェアプレイ、体育と身份形成  教養としての体育原理に関する協働的な探究(2)身体からみた体育の可能性、体育で競争をどのように位置づけるか、プレイス	第8回	体育・スポーツ・健康	に関する専門領域の探察	究(2)運動生理学、	バイオメ	カニクス、発育発達、依	本育方法 
第11回 教養としての体育原理に関する協働的な探究(1)運動のもつ可能性、体育における人間形成、体育とフェアプレイ、体育と身份形成 教養としての体育原理に関する協働的な探究(2)身体からみた体育の可能性、体育で競争をどのように位置づけるか、プレイ:	第9回	体育・スポーツ・健康に関する専門領域の探究(3)保健、体育科教育学、介護予防・健康、体育・スポーツ政策					
第11回 形成 形成 教養としての体育原理に関する協働的な探究(2)身体からみた体育の可能性、体育で競争をどのように位置づけるか、プレイ:	第10回	体育・スポーツ・健康	をに関する専門領域の発表 	<b>長および討議</b>			
	第11回	教養としての体育原理に関する協働的な探究 (1) 運動のもつ可能性、体育における人間形成、体育とフェアプレイ、体育と身体形成					
	第12回	教養としての体育原理に関する協働的な探究(2)身体からみた体育の可能性、体育で競争をどのように位置づけるか、プレイが 生み出す体育の可能性、技術指導からみた体育					

事前学修	テキストを事前に読み、テーマに関する理解を深めておく。発表者に質問する内容及び独自に調べた内容を発表できるようにまとめておく。
事後学修	講義スライド、テキスト、仲間の発表資料や小レポートを用いて、学習内容を振り返る。
フィードパックの方法	個々で作成した発表資料や小レポートを活用して、相互に学び合えるように集約する。学び合いを通して学修者が得た気付きを互い にフィードバックする。また、総括としての全体へのフィードバックを教員が行う。

第13回

第14回

第15回

変化と今後の体育

教養としての体育原理に関する発表および討議

授業を通じて学修した事項を整理し、レポートにまとめ、発表する

教養としての体育原理に関する協働的な探究(3)体育と指導者、運動部活動の意義と課題、子供からみた体育の存在意義、社会

成績評価方法	割合 (%)	評価基準等		
レポート	70%	発表資料・小レポート課題60% 最終レポート10%		
上記以外の試験・平常点評価	30%	授業への参加度		
定期試験	0%			

補足事項				
教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
体育・スポーツ・健康概論	関朋昭他	ナカニシ出版	9784779517570	なし
教養としての体育原理	友添秀則他	大修館書店	9784469267976	なし

参考資料